

日米投信概況

日米で日本株・インド株ファンドから流出、米国で中国株ファンドがハイテク株ETF主導の4週連続流入、4か月ぶり大きな流入！

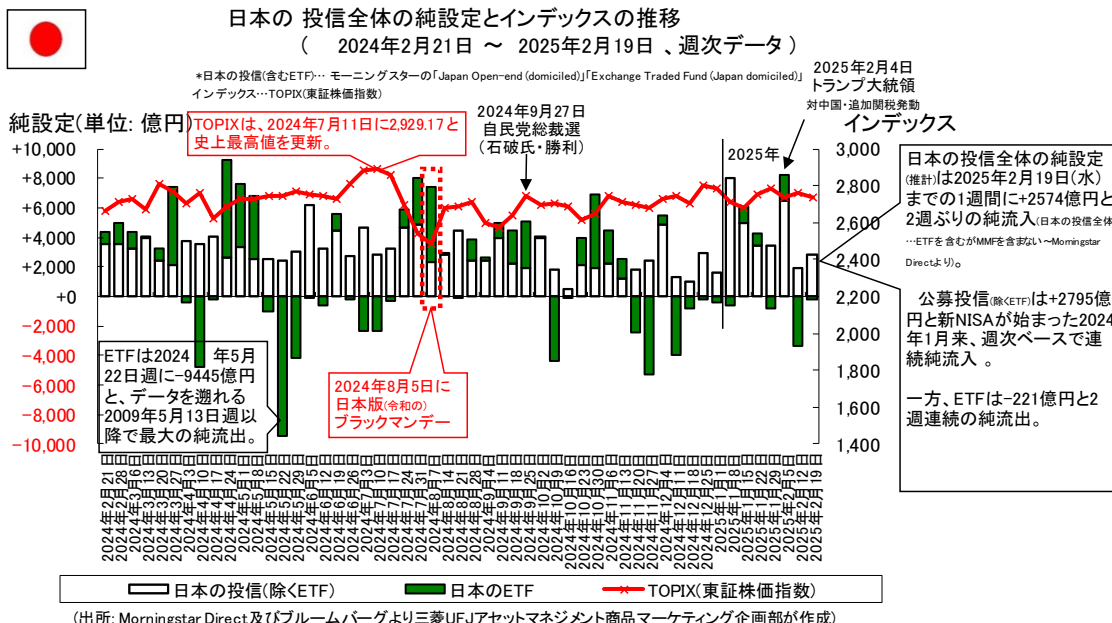
三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部 松尾健治 (kenji-matsuo@am.mufg.jp) 窪田真美 (mami-kubota@am.mufg.jp)

- 日本の投信は米国株が流入となる中、日本株やインド株は流出.....p.1
- 米国の投信も米国株が流入となる中、日本株やインド株は流出
中国株がハイテク株ETF主導で4週連続純流入、4か月ぶりの大きな純流入！p.3

●日本の投信は米国株が流入となる中、日本株やインド株は流出

日本の投信全体の純設定/資金フロー(推計)は2025年2月19日(水)までの1週間に+2574億円と2週ぶりの純流入(日本の投信全体…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。 **公募投信(除くETF)は+2795億円と新NISAが始まった**

2024年1月来、週次ベースで連続純流入(2025年1月8日週に+8043億円と2009年5月13日週からの週次ベースで最大の純流入、日次では2025年1月8日に+4800億円の純流入～詳細は2025年1月14日付投信調査レポートNo.431～ https://www.am.mufg.jp/report/investigate/report_250114.pdf)。一方、ETFは-221億円と2週連続の純流出。



公募投信(除くETF)の最新2月19日週の純設定額+2795億円について分類別に見る。 **純流入1～5位は米国株、グローバル株、グローバル株-日本を除く、商品、モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション。純流出1～5位は日本株大型グロース、トレーディング・レバレッジド/インバース、グローバル・特定テーマ/セクター株、インド株、日本株中小型グロース。** 日本株大型グロースファンドの純流出は日経225連動型ファンドなどによる所が大きい。 **インド株ファンドは1月31日にインド小型株ファンド新規設定(264億円～2025年新規設定額2位)も、その後純流出**(←2025年2月19

日週-85億円～2月12日週-40億円～2月5日週+274億円～昨年2024年7月1日週以来の大きな純流入、2025年1月27日付投信調査コラムNo.418「日本でETFは金銭信託型とファンド・オブ・ETFにより拡大? 米国やインド等のETF拡大にも寄与～現物設定・現物交換型と金銭設定・金銭信託型ETFとETN～」 https://www.am.mufg.jp/report/investigate/colum_250127.pdf。2025年2月10日付投信調査レポートNo.433「トランプ関税ショックも日本は1か月ぶりの大きな純流入! 米国はエクイティ関連ファンド流出、インカム関連ファンド流入～ビットコイン3週連続、バンクローン6週連続、デリバティブ・インカム12週連続の純流入～」 https://www.am.mufg.jp/report/investigate/report_250210.pdf。後述の米国籍投信でもインド株ファンドは純流出となっている。

日本の投信の分類別週間純流出入(純流入の大きい順)

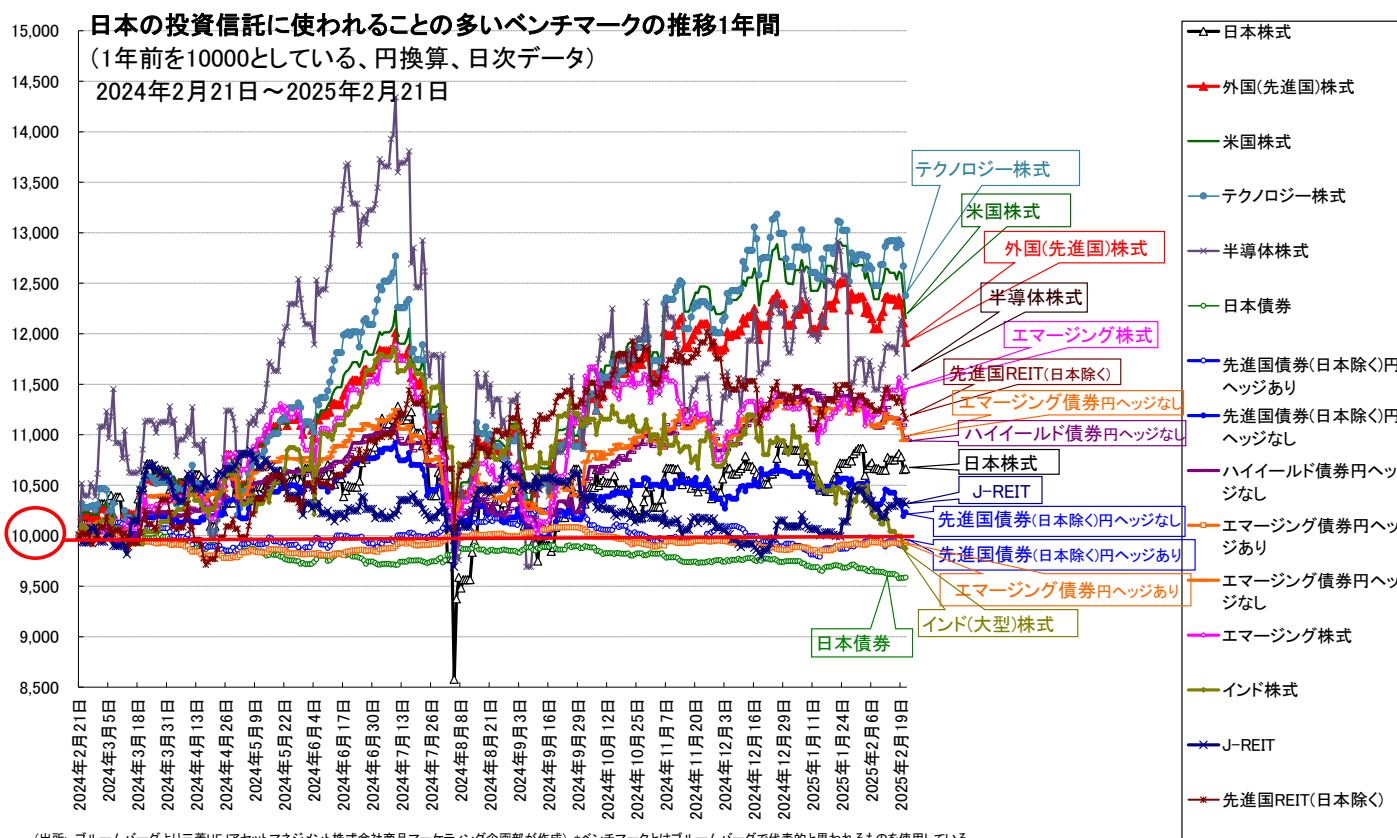
2025-02-19現在

*ETF・MMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
上位 10 分類 ↑	1 US Equity	+179,735	+102,881	+762,215	25,225,240	米国株
	2 World Equity	+90,953	+45,954	+384,495	20,198,706	グローバル株
	3 World ex-Japan Equity	+40,150	+16,553	+155,729	13,077,840	グローバル株-日本を除く
	4 Commodity	+19,105	+12,048	+60,429	1,235,998	商品
	5 Moderately Aggressive Allocation	+11,621	+4,808	+44,325	4,720,631	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
	6 Moderate Allocation	+8,751	+2,341	+35,086	3,712,815	モデレート・アセットアロケーション
	7 Japan Large-Cap Blend Equity	+4,125	+9,663	+18,975	4,947,567	日本株大型ブレンド
	8 Global Emerging Markets Equity	+3,924	+5,215	+8,675	1,380,437	エマージング株-グローバル
	9 Aggressive Allocation	+3,890	+3,128	+15,328	864,326	アグレッシブ・アセットアロケーション
	10 Japan Money Market	+2,987	-448	+2,141	38,155	日本マネー
↓ 下 位 10 分類	54 Greater China Equity	-170	-235	-426	107,489	中国株
	75 World Equity - JPY Hedged	-2,599	-1,744	-10,559	627,135	グローバル株-円ヘッジ
	76 Other Equity	-2,610	-2,123	-10,449	1,344,542	その他株
	77 Other Bond	-2,632	-1,611	-8,132	581,853	その他債
	78 Risk Control Allocation	-2,994	-2,293	-15,623	1,159,671	リスク・コントロール・アセットアロケーション
	79 World Bond - JPY Hedged	-4,288	+1,969	-7,697	1,767,759	グローバル債-円ヘッジ
	80 Japan Small/Mid-Cap Growth Equity	-4,884	-3,807	-16,650	1,774,463	日本株中小型グロース
	81 India Equity	-8,462	-4,041	+8,445	2,690,606	インド株
	82 World Specialty Equity	-14,434	-7,357	+28,611	13,626,235	グローバル・特定テーマ/セクター株
	83 Trading - Leveraged/Inverse	-14,471	+1,735	-22,114	689,561	トレーディング・レバレッジド/インバース
全84分類の合計		+279,471	+191,563	+1,474,159	142,646,091	
指数名		リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
TOPIX (東証株価指数)		+1.24	-0.44	+1.11		
S&P500		+1.57	-0.12	+1.05		
MSCI ワールド		+1.57	+0.01	+1.89		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

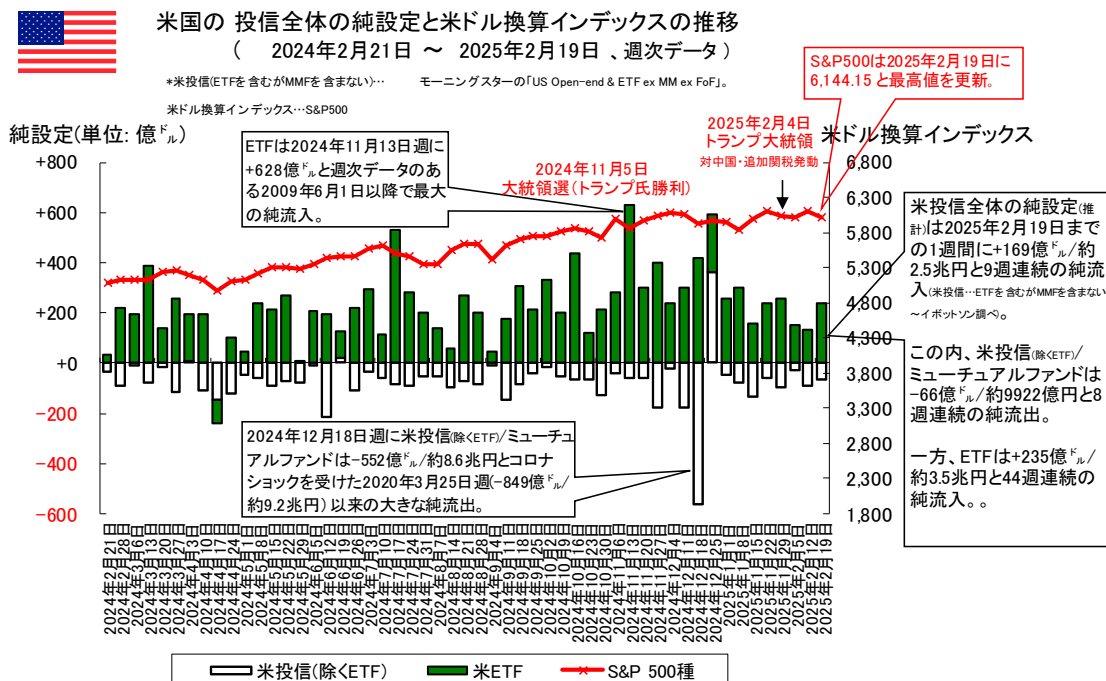
※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース。配当込み指数。



●米国の投信も米国株が流入となる中、日本株やインド株は流出 中国株がハイテク株ETF主導で4週連続純流入、4か月ぶりの大きな純流入！

米投信全体の純設定/資金フロー(推計)は2025年2月19日までの1週間に+169億ドル/約2.5兆円と9週連続の純流入(米投信…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは-66億ドル/約9922億円と8週連続の純流出。一方、ETFは+235億ドル/約3.5兆円と44週連続の純流入(継続的なミューチュアルファンドの純流出とETFの純流入にはミューチュアル

ファンドからETFへのコンバージョン/転換も寄与…2023年11月27日付日本版ISAの道 その391「アクティブ運用型ETFが米国を中心に世界で急増！」～ <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/column/201127.pdf>)o



(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

*米モーニングスターが発表する週次の純設定額(推計)は、算出時点で入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

2025年2月19日週の投信全体(含むETF、除くMMF)純設定額を分類別に見る。米国株は+48億ドルと前週(+26億ドル)を上回り、週次ベースで年初来最大の純流入、セクター株は-19億ドルと2週連続の純流出、外国株は+21億ドルと7週ぶりの純流入で年初来最大の純流入、債券は+98億ドルと6週連続純入。オルタナティブは-2420万ドルと5週ぶり純流出の一方、コモディティは+13億ドルと前週(+9億ドル)を上回り、年初来最大の純流入。

投資対象をより細かく分類別に見る。純流入1～3位は、米国大型グロース株、米国超短期債、米国大型ブレンド株(S&P500連動など)。10位の中国株(4週連続純流入)は+7億ドルと、昨年2024年10月16日週(+12億ドル)以来4か月ぶりの大きな純流入。



米投信の分類別週間純流入(純流入の大きい順)

2025-02-19現在

***ETFを含むがMMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。**

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万ドル)	純流入 前週 (百万ドル)	純流入 4週計 (百万ドル)	純資産 (百万ドル)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
1	Large Growth	+4,149	-1,542	+1,920	2,368,345	米国大型グロース株
2	Ultrashort Bond	+4,114	+4,332	+13,572	375,164	米国超短期債
3	Large Blend	+1,491	+3,984	+3,811	5,005,006	米国大型ブレンド株(S&P500連動など)
4	Foreign Large Blend	+1,386	+794	+2,501	1,097,664	外国大型ブレンド株
5	Defined Outcome	+1,264	+252	+1,888	53,226	ディファインド・アウトカム
6	Commodities Focused	+1,257	+537	+742	164,100	商品・フォーカス
7	High Yield Bond	+1,181	+154	+3,043	300,708	米国ハイイールド債
8	Derivative Income	+1,175	+1,283	+5,418	123,678	デリバティブ・インカム
9	Long Government	+1,125	-288	+724	131,395	米国長期国債(6年超)
10	China Region	+747	+273	+1,215	34,449	中国株
92	Japan Stock	-30	-112	+406	34,361	日本株
94	India Equity	-42	-5	-490	16,610	インド株
114	Digital Assets	-321	+72	+2,353	136,868	デジタル資産(ビットコイン等)
115	Global Large-Stock Blend	-325	-225	-2,468	294,595	グローバル大型ブレンド株
116	Equity Energy	-404	-316	-1,527	56,817	エネルギー株(非MLP)
117	Technology	-479	-324	+1,791	400,640	米国テクノロジー株
118	Health	-594	-717	-2,784	125,205	ヘルスケア株
119	Foreign Large Growth	-635	-832	-2,904	345,662	外国株大型グロース株
120	Corporate Bond	-712	+677	+1,857	169,376	社債
121	Consumer Cyclical	-844	-1,015	-647	43,438	シクリカル消費財株
122	Small Blend	-884	+222	-990	497,272	米国小型ブレンド株
123	Trading--Leveraged Equity	-1,984	-1,447	+230	119,139	トレーディングレバレッジ株式(ブル型)
全123分類の合計		+16,906	+4,602	+49,523	21,688,602	
指数名		リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
TOPIX (東証株価指数)		+1.24	-0.44	+1.11		
S&P500		+1.57	-0.12	+1.05		
MSCI ワールド		+1.57	+0.01	+1.89		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

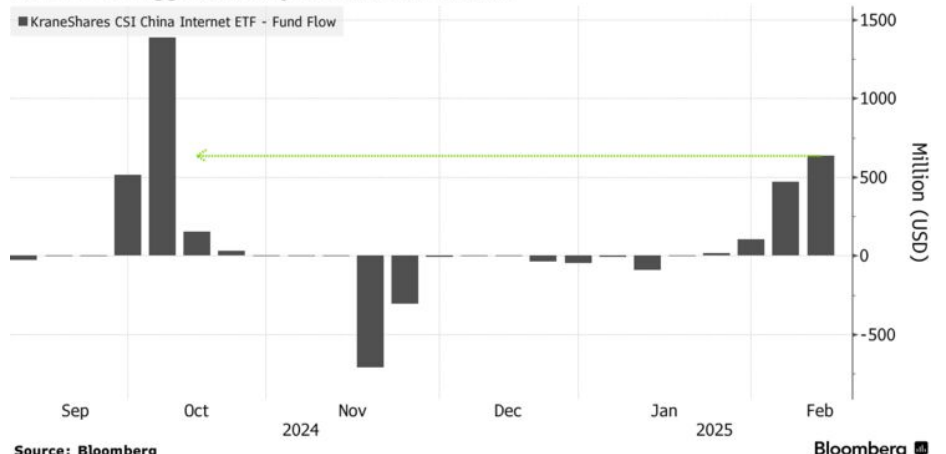
※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。

中国株ファンドが4週連続純流入で4か月ぶりの大きな純流入となっているが、中国株ETFに+7.4億ドルの純流入、ETF以外は+300万ドルの純流入と、ほぼETFによる。**中国株ETFの純流入はハイテク株ETFによる所が大きい**(米国ハイテク株は3週連続純流出)。

2025年2月19日付ブルームバーグ/Bloombergは「**中国の人工知能(AI)スタートアップ、DeepSeek(ディープシーク)主導の**

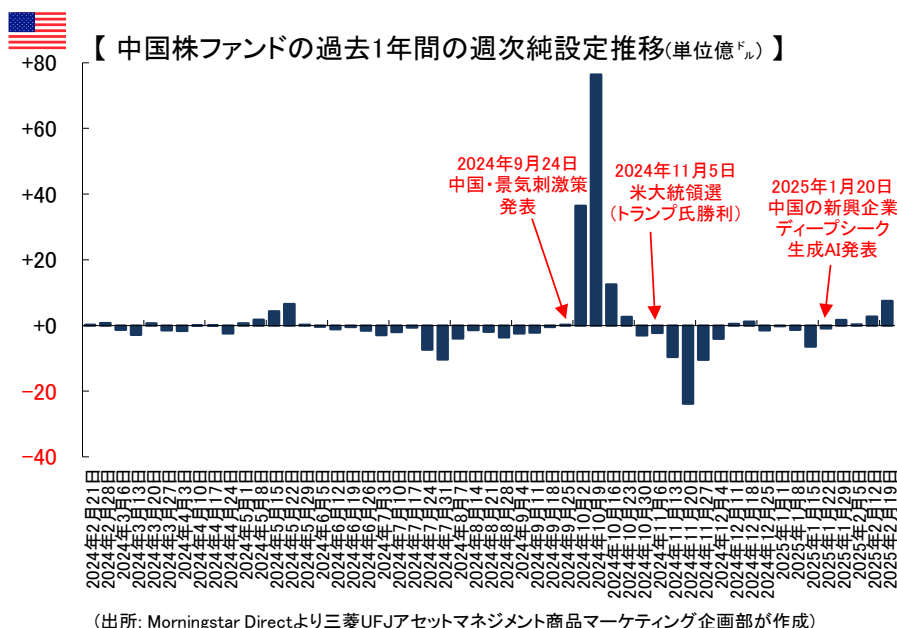
テクノロジー株上昇を背景にAI関連銘柄を巡る楽観論が高まる中、先週は中国株の上場投資信託(ETF)に資金が流入した。78億ドル(約1兆1840億円)規模の『**クレーンシェアーズCSIチャイナ・インターネットETF/KraneShares CSI China I nternet Fund**』(ティッカー:KWEB)は、4週連続で新規資金が流れ込み、先週は6億3700万ドルと昨年10月のラリー以降で最大の流入額を記録した。」(強調下線)

China ETF Attracts Inflows on AI Hype KWEB sees biggest weekly inflow since October

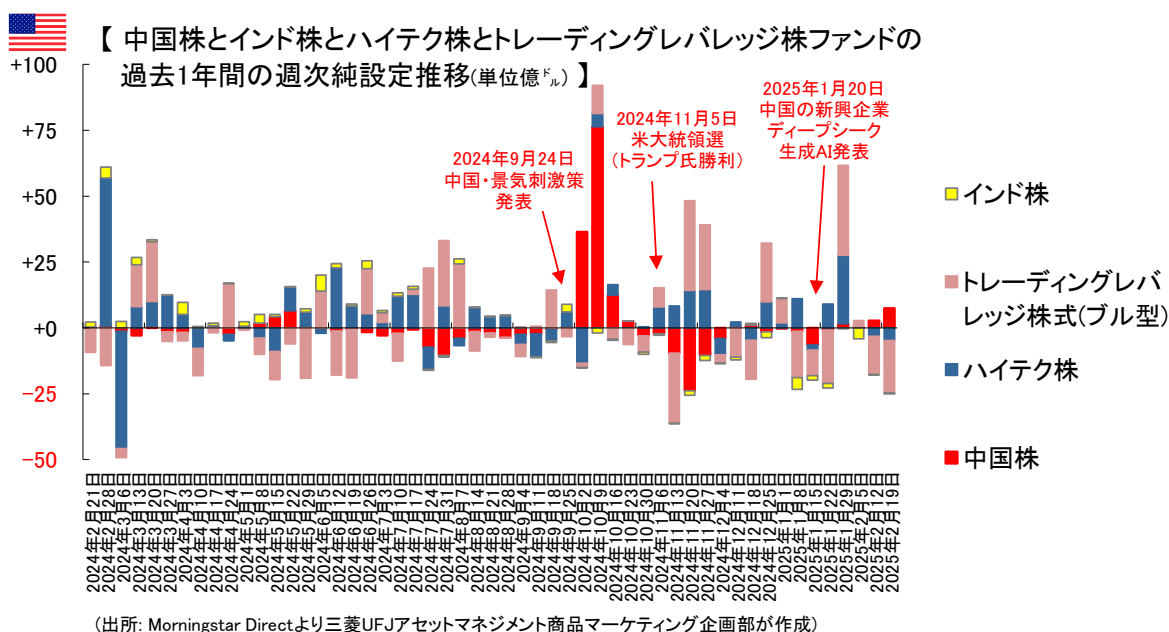


は当レポート筆者、2025年2月19日付ブルームバーグ「中国テクノロジー株ETF

に資金流入、AI巡る楽観論の高まりで」~<https://www.bloomberg.com/news/articles/2025-02-19/emerging-market-etfs-rise-for-2nd-week-in-1-11-3hr-streak>と報じている。



日本株は2週連続純流出、インド株は9週連続純流出、ビットコイン等デジタル資産は5週ぶり純流出、米国テクノロジー株は3週連続純流出、トレーディングレバレッジ株式(ブル型)は2週連続純流出。



以上

三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/> 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部

松尾 健治(kenji-matsuo@am.mufg.jp)、

窪田 真美(mami1-kubota@am.mufg.jp)。

本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

本資料中で使用している指数について

■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■MSCI ワールド インデックスに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会